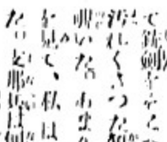
Vol. 33 No. 9614 Monday December 19 1938 TAIRIKU NIPPO 昭和十三年十二月十九日（月曜日）第九千六百十四號

國府へ財政的或は武器提供
歐米各國は『即時停止せよ』
中華民國民衆代表が要請電

【重慶十七日】中華民國中央政府國民參政會各省市民衆代表は十七日各國大公使館宛國府に對する財政的或は武器提供即時停止方を要請一次の要旨の如き『暴政下の呻吟』と題する電文を發して真摯全中國の大半は焦土と化し全國民の死亡せるもの百萬、流離して住む所無きもの數百萬に及ぶ。個人道の爲め國ら立ずして和平の第一線上に犧牲を强ひらるるに至りては不可なり、絶對に陽國政府はこの重任を負はんが爲め起てり、蔣政府は決して抵抗する所なく集中政權を維持し、敵と歐米各國との間に介在する緩衝地帶たるべく、敵と歐米各國との爲め蔣政府に對する一切の財政、軍器の提供を停止し、間接には蔣政府の反省に間接には重慶政府の和平に立ち戻らしめ、以て東亞の新秩序を建設し、遠東の平和を確保せんとするものなり」云々

米の對支信用供與問題
日本に重大決意あり

【重慶十九日】米國の對支信用供與問題に就て有田外相は十九日の外人記者團との會見席上の新事態に對し重大なる關心を持つ旨語つてゐるが、五面參照）我が方は之を以て直ちに米國が我が國に對し經濟的壓迫を加へんとするものであらうと見てゐるが、一方政治的意味に於ては重大なる決意を以て臨んでゐるものである、即ち從來の如き當局が米國側に存在する以上我が方としても一不作借款は當然たる程度に出づる事に既に何等の影響を及ぼし得ざる事を明らかにし、蔣政權が若し帝國の敵である蔣政權を公然援助するの態度に出づるに於ては帝國としても之に對し斷乎たる措置を採るの二方針を示唆してゐる事に關聯して米國側に於ても對日打切る事に就ても愼重檢討を進めるものが解される、然して有田外相の措置は大體次の如き意見が陸海軍大臣間に一致して具體案を作成し、米國全體



「十勇兵隊」

杭州灣上陸記

火野葦平

（廿九）

トーチカの上に三つの突撃抜き手傳ひの兵隊と一緒に山崎少尉がゐつた。私達はそこから手榴彈をやつて來た。

▽…△

安全栓を抜き、發火させて、幾つもそのパイプの中に手榴彈を轉がし込み乍ら、靜かに音立てず手榴彈を入れることにした。

中々出て來ないので、私と中山上等兵とは中に入つて行つた。蜘蛛の巢が顏にかゝつた。私は銃劍を構へ、暗闇に向つて一個所を照準して彈丸を射ち込んだ。重い扉はびくともしなかつた。中は銃眼からの光りだけであるが、おぼろげな眼付が仮初めて知る事實です

少し位の時化（シケ）でピクともせずしづかな婦人子供の旅行に特に安全です

◇出帆表

エシア　十二月廿二日
カナダ　一月七日
ロシア　一月廿一日
ジャパン　月　日
口は、ホノルル寄港

◇便利

三等の待遇は特に注意して居ります
船室は各船共最上の場所を選び清潔です寢臺はスプリング付マトレスです
日本食の用意があります
各船共日本人が乘組んで居ります
沙市より同賃金で連絡切符發賣します
特に日本人コック二名を乘船致させました、日本人のお客樣には純日本食を差上ます

◇安全

何れも太平洋上の巨船です、愛の上を走る樣なぞは本船へ乘つて

◇出帆表

エシア　十二月廿二日
カナダ　一月七日
ロシア　一月廿一日
ジャパン　月　日
口は、ホノルル寄港

◇便利

三等の待遇は特に注意して居ります
船室は各船共最上の場所を選び清潔です寢臺はスプリング付マトレスです
日本食の用意があります
各船共日本人が乘組んで居ります
沙市より同賃金で連絡切符發賣します
特に日本人コック二名を乘船致させました、日本人のお客樣には純日本食を差上ます

巨船（ジャパン號　カナダ號　シアナ號　エシア號）

同　同　排水噸　三九〇〇〇
同　同　總噸數　二三〇〇〇
同　同　一五〇〇〇
同　同　一六〇〇〇

加奈陀太平洋汽船會社

SETO MORE
Pacific Passenger Agent
CANADIAN PACIFIC (Ocean Traffic)

J. J. FOSTER
Steamship General Passenger Agent
Vancouver, B. C.

CANADIAN PACIFIC STEAMSHIPS LIMITED

年末大安賣△三輪車
大特價
四、二五　二才から五才迄
四、七五　三才から六才迄
△自轉車
現金お買上の方にライト進呈
其他一切大勉强にて應じます……
バウエル街一一二
電話ダグ五五五九　ターメー自轉車店　松岡善雄

記錄的快速力

クリスマス
正月　新譜流行歌（謝恩券進呈）

キング＝コロムビア＝ポリドール＝ティチク
各社最新譜優秀盤を……　同時入荷……

彈雨の中から出征子守唄	霧島昇 ミス・コロムビア	部隊長と兵隊進軍の一夜	上原敏 東海林太郎 北原謙二
ちぎれ雲 夫婦千鳥	霧島昇 音丸	北滿だより 麥と兵隊	上原敏 東海林太郎
ドタ靴行進曲 夫は嬉しいパイロット	伊藤久男 音丸	漢口だより 武漢陷つとも	上原敏 東海林太郎
上海航路 支那の夜	松平晃 渡邊はま子	廣東だより 廣東攻略の歌	上原敏 東海林太郎
宵待草 旅の紅雀	高峰三枝子 ミス・コロムビア	伊豆の故郷 波浮の夜船	北原謙二 きみ榮
戰士の純情 手柄待ちます	霧島昇 千代九	戰線夜情 西湖の月	小野巡
ハルビン夜曲 南京波止場	松島詩子 林伊佐緒	手向の喇叭 責塵を衝いて	小野巡
母子船頭歌 曠野の夕陽	松島詩子 ミヤサト・ヒロシ 新橋みやり	愛國行進曲	永田紘次郎 長門美保
月下の蜈蚣 婦人徐軍の歌	永田紘次郎 長門美保	少年少女愛國の歌 ぼくらの兵隊さん	阪田ふさ江 櫻井茂子 今泉みやり

愛國浪曲　血染の聯隊旗（二枚）　天中軒雲月
同　夕陽の丘に葬れば（二枚）　同
同　南鄕大尉戰死す（二枚）　酒井雲
同　男の魂　後篇（二枚）　廣澤虎造

ユーモア　滑稽は戰場　陽之助 洋子
兵隊さん時代　アザブクラブ 同伸
混線放送　同　同
開演第一課　同　同

優秀手提蓄音機　大特價　二七、五〇
レコードアルバム　並一、五〇　特製一、七五
進物用にレコード商品券

フイルム　現像　燒付　引伸

新見商會

晩市バウエル街三三一
電話ダグラス三一一二

N.Y.K.
1404 - 4th Ave., Seattle, Wn.

◉郵船案内

（船名）	（入港）	（出帆）
平安丸	十二月廿二日	
氷川丸	十二月三十日	一月十三日
日枝丸	一月十日	一月廿四日
平安丸	一月五日	二月十八日
氷川丸	二月廿六日	三月八日
日枝丸	月　日	月　日

○橫濱行三等片道六三弗　神戶行六五弗
◉日本郵船會社シアトル支店
代理店　晩市 R. W. Greer & Son Ltd.　美市 Great Northern Railway

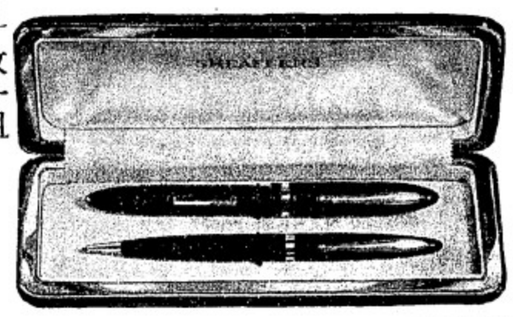
Atlas Tire
AND BATTERY
一手販賣
安價にて堅牢を誇る
アトラス　タイヤー
朝日グラーヂ　電話ダグラス五五四五　自宅ツリニチ四八七六エル
エステーグラーヂ　電話ハイ一二九五　自宅ハイ一三三四ワイ
●御利用下さい＝キングビーモーターテスト
右のテストにて古車も新車同樣に走ります
●新古自動車取次販賣
●ストレーヂ　月三弗五十仙

他に類の無い　美味滋養の
「ロバートソン」ブレード
ちやんとスライスになつて居るのもあります
あなたの最寄りの店でお求め下さい
キングスウェー街三六六五
ロバートソン・ベーカリー＆リミテッド
電話ハイランド二一七一

男女衣類一切
バウエル街三一九
電話ダグ一七四七
宮崎商店

「明朗な生活は確實な保險から」
We write ALL KINDS OF INSURANCE in First Class Companies
Write or phone for information.
海上・自動車　火災・盜難　病傷・生命
「田中ホケン」手續簡單　掛金格安　拂出迅速
TANAKA INSURANCE AGENCY
415 Powell St.
Phone Highland 2571
Vancouver, B. C.

萬年筆はセエフアーに限る
＝謝恩券進呈＝
學生、事務家に最も喜ばれる進物品
セエフアー萬年筆
書き良く　丈夫で　体裁が　非常によい
三、二五　四、〇〇
五、〇〇　六、〇〇
一〇、〇　一二、五〇
セット
九、〇〇　一〇、〇〇
一四、〇〇　一七、五〇
特價レコード＝十枚一組
三弗五十仙　送料別途
御申込次第＝目錄進呈＝
晩市バウエル街三三一
新見商會
電話ダグラス參壹壹貳



高等　南京料理
日本人諸君の御來店を歡迎
晩市バウエル街二五二
新北京
電話シー五七七四　同三五一七

自動車修繕
グッドリッチタイヤー
附屬品一切
大勉强で御用命に應じます
ボンテアツク、ビユーイツク、
ジ・エム・シ・トラックの特約販賣店
晩市アレキサンダー街ゴア街角
日本オート
電話　ダグラス　二八九九

◈和洋雜貨食料品
晩香坡市バウエル街三三七
蛭崎商店
電話ダグラス九九一

▲ラヂオ修繕
如何なるラヂオにても丁寧に責任を以て修繕いたします
▲チユーブは無料にて試驗いたします
晩市バウエル街三三三
電話シーモア四一貳一
速水繁雄

晩香坡市バウエル街二五三
カマボコ製造
BC魚店
電話ダグ二七八八　夜間シー三五三八

新着案内

◇鹽漬數ノ子　一斤四十五仙
◇大粒生クワイ　一斤貳拾仙
◇生蓮根　一斤貳拾仙
◇生ワサビ　一本拾　仙
◇ワサビ粉　瓶入一本　大六拾仙　小廿五仙
◇栗（大粒）　二斤貳拾五仙
◇百合根　日本タヒ　大、中、小

晩市バウエル街四六九
ユニオン魚店
電話シー三三五＝三三六

お客樣御便宜の爲め
濕氣の絶對に來ない
御歸國なさる方の家具荷造

晩市ゴーア街貳貳貳
薪炭販賣
名畑運送社

各種製箱業
御注文に應じ如何樣にも製作致します

衆議一致　百パーセントの　純日本式　蒸カス饅頭　アンパン

Box Factory
各種製箱業
御注文に應じ大勉强を以て如何樣にも製作致します
晩市バウエル街二二五四

爆彈的大好評

加州米
新米 加州米
加州米

特價一俵

四弗五十仙

新入荷 又新入荷

加州米の壓倒的大勝利です
從來の加州米に對する
考へを御改め願ひます

本年産米の特徴
(o)冷めてもボロつかない事
(o)炊きぶやする事
(o)炊きやすい事

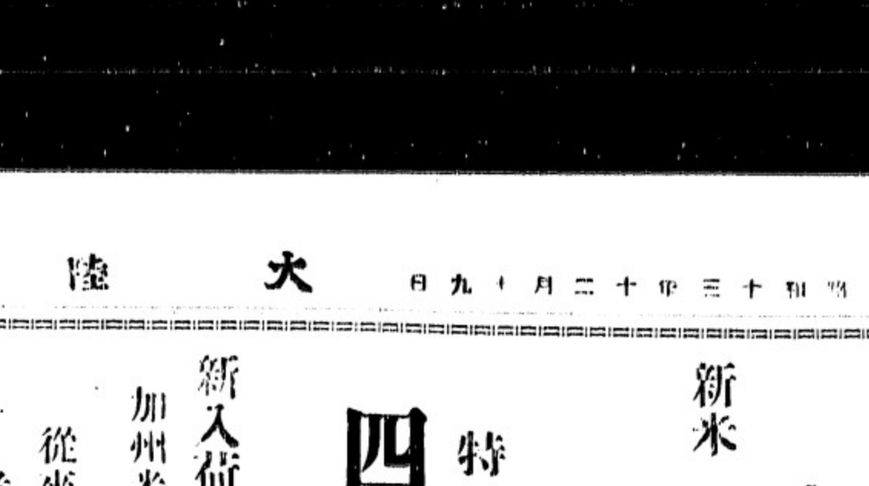
試食用二十五斤袋も
用意して居ります
是非一度御試食下さい

最寄の日本人食料品店を
御利用願ひます

田中精米所

聲あり「生きるぞオ！」

日前を真赤な曳火彈が、敵喊聲が 橋は燒け 水壕に彈の雨



中野部隊上等兵　谷口勝

大きな鐵橋が見えてゐた。鐵橋の遙か彼方には、地平線に煙が出來たやうになつた一つ山が浮き上つて、その上に塔が立つてゐるのが兩に霞んでみられた。杭州灣に上つてたゞひた走りの一直線。この大追撃の終點たる筈の山があれに見えて來たといふ

第一線部隊を承はつた私たちの○○隊は急に勢づいて來た。長い激しかつた行軍の一切の苦しさを忘れてしまつてみんな躁やいだ。いまこそと息、と疲れた足に元氣をつけて更に前進にかゝつたとたん前方の鐵橋付近からダ、、、、と重機關銃を射つて來た。すぐ部隊は廣い軍用道路から畑の中に展開した。畑には溝々と水が溜れてゐた。水は泥と一緒に私たちの腰をひたした。冷い雨がシト〳〵と鐵兜を打つた。散開して一氣に水の中を匍ひ近くまで突撃すると鐵橋は轟然たる音をあげて眞中付近から空に吹きあがつた。鐵骨の粱がピューンといふ唸りと一緒に私たちの近くに飛んで來た。あとには四本の橋桁だけが殘つてゐる。この殘つた橋桁を傳つて三人の敵が走つて來た。敵は橋の眞ン中まで來ると石油を撒いてこれに火をつけた。一齊に友軍の機銃がこの三人に向つて鳴つた。二人がコロッ、コロッと轉がつて河の中へもんどり打つて落ちた。殘る一人は崖のやうに橋桁を走つて對岸の壕へ飛び込んだ。橋桁は炎々と燃え上る

私たちは一齊に畑から飛び出して橋に迫つた。四方から雨霰としてきた私たちは橋のところで對一本の道に集まつてしまふ。岸の重機はこの一點を狙つて彈幕を張つてゐた。橋の前へ躍り出して、次々と折り重なつて戰友が倒れてゆく。コンクリートの橋脚の上に幅五寸はどの四本渡して橋桁ができてゐた。石油はこの四本の木の上を流れて焔は煙と一緒に橋桁を四筋に走つてゐた。橋桁は泥靴の下でスルッ〳〵と滑つた。

◇

私の前を走つてゐた戰友がクンと左脚を折曲げたと思ふと半身が斜めに傾いてハッと思ふうちに鐵橋から落ちて行つた。下を向いて一氣に走る私の目に橋桁の間から河を流れる戰友の顏がハッキリ見えた。一瞬の映像だつた。顏が火や熱かつたのか、肩毛がジリ〳〵と燃えたのをハッキリ意識した。隣を走るのは誰れか、前で倒れたのは誰か全然わからない。燃える橋桁を走つて對岸に一歩踏み込まうとするところに敵か味方かわからぬ死體が土嚢陣を築いたやうに折り重なつてゐた。この死體の山を踏み越えて目の前の壕に飛び込んだ。壕に入るとどうしてもこれ以上一歩も出られなかつた。

「嫁、嫁！」

と呼ばれる。私は壕を這つて行つて荒木准尉に飛びついた

「よかつた。怪我はなかつたか。よかつた〳〵」

といつて荒木准尉が私を抱かれた。たゞ涙が溢れてきた荒木准尉の眞黒な泥と煙にすゝけた顏にも涙が走つて地肌の筋がいくつかできてゐた。荒木准尉は私を抱きながら私の耳に口をよせられた。

「兒玉が…兒玉少尉が死なれたぞ」

「アッ、敎官殿……」

といふと荒木准尉は私の口を押へて

「云つてはいかん！」

といはれた。そしてまた耳に口をつけて

「こゝで部隊の士氣を沮喪したら○隊の名譽はどうする」

と泣くやうにいはれた。

橋桁が燃えて背を照りつける。壕の中の水は腹までしみ込んだ"陽"が落ちて、たゞ橋の火が眞赤だつた。

壕の中に首を縮めて入つてゐると彈丸は頭上五寸ばどのところをピューン〳〵と飛んで行つた。追撃砲彈がひつきりなしに飛んできた。橋の袂の死體の山に命中した砲彈はドロ〳〵の肉片を四方に飛ばして、私たちの頬にピシャリッと叩きつけた。

右からも左からも闇の中から「小林伍長、小林！」

と呼んでゐた。その度に

「オ！」

といふ小林伍長の元氣な聲が聞ゐた。

◇

「お母さん」の小林伍長が無事なのがうれしかつた。だが、

「小林ッ！」と衛生兵の小林伍長が呼ばれる度に戰友が一人づつ傷ついてゆくのが堪へられなかつた。私も大聲で

「お母さん！」

と小林伍長の綽名を呼んだ。少し離れたところから

「オーイ」

と答へて來た。

「兄さんはどうだろ？」

と私は「兄さん」と綽名する石原上等兵の安否を聞いた。すると小林伍長が返事をする前に右横の壕から

「生きとるぞオ！」

と突拍子もない大きな聲が聞ゐてきた。みんなが無事だつたしかし聲だけだつた。一間はどしか離れてゐない右の壕だつたが、そこまで這つて行くことはどうしても出來なかつた。敵は曳火彈を射つて來た。眞赤な彈丸が燃ゐながらブーッといふ音をたて〳〵私たちの頭の上を流星のやうに通つて行つた。これで彈道の高低を見たのか、敵の彈丸はだん〳〵低くなつて殆んど壕に突き刺さるやうに飛んで來た。敵はソーッといふ喊聲をあげて本道上から一夜中滅裏を繰り返してゐた。私たちの壕の前面は長雨に河が氾濫して百五十米はどは一面の沼だつた。この水の中はどうしても突撃が出來なかつた。私たちは殆ど彈丸も射たず壕の中にヒーつとひそみ縮けてゐた。私の横に死體がある。眞先に燃ゐる鐵橋を渡つた石川伍長の冷い體だつた。私は冷い水の中でこの冷い死體を抱きつゞけた。隣の戰友の横にも死體がある。その向ふにも…石川伍長が指揮する隊の戰友が一人殘らず冷い死體となつてこの壕の中にあつた。この戰友の骸を抱いて水の中に一夜を明かすとは何時私が想像したらう。お互に命は投げ出して、そして一瞬後には何が起きるかわからない戰場がなんであるかを知つてゐる。にもかゝはらず、この一瞬の變轉は私に感情を整理する道を失はせてしまつた。

◇

△寫眞　斬壕越ゐていざ突撃へ……

『國民服』の前提として

制服を語る

〔四〕

白色は變へ難い

スカートはもつと輕快な型に

看護婦服にも難點

白衣の天使看護婦服について「くのは不便なので、スカートはモンペ式にちゞめるか、または現在の看護服のうへに體操式のものをつけ、長い帶は一本のバンドにかへようといふ研究中です。一部分的に病院船の上で試驗してゐます。寒冷地をノリでかためた帽子も、もちはこびにつぶれやすい。吹きとばされたり洗濯もかんたんといふし、手術室のやうな蒸氣のこもつた部屋に入るとノリが落ちていかんからと主張する意見もあるが」

「改正するとすれば どんな點ですか？」

「病院船などで働いてゐると、風でソンピースのスカートがまくれるし、一寸もの長い帶をなほすのに手間どるといふ小林伍長の元氣な聲が聞ゐた。

◇

私たちは一齊に畑から飛び出して橋に迫つた。四方から雨霰としてきた私たちは橋のところで對一本の道に集まつてしまふ。岸の重機はこの一點を狙つて彈幕を張つてゐた。橋の前へ躍り出して、次々と折り重なつて戰友が倒れてゆく。コンクリートの橋脚の上に幅五寸はどの四本渡して橋桁ができてゐた。石油はこの四本の木の上を流れて焔は煙と一緒に橋桁を四筋に走つてゐた。橋桁は泥靴の下でスルッ〳〵と滑つた。

◇

私の前を走つてゐた戰友がクンと左脚を折曲げたと思ふと半身が斜めに傾いてハッと思ふうちに鐵橋から落ちて行つた。下を向いて一氣に走る私の目に橋桁の間から河を流れる戰友の顏がハッキリ見えた。一瞬の映像だつた。顏が火や熱かつたのか、肩毛がジリ〳〵と燃えたのをハッキリ意識した。隣を走るのは誰れか、前で倒れたのは誰か全然わからない。燃える橋桁を走つて對岸に一歩踏み込まうとするところに敵か味方かわからぬ死體が土嚢陣を築いたやうに折り重なつてゐた。この死體の山を踏み越えて目の前の壕に飛び込んだ。壕に入るとどうしてもこれ以上一歩も出られなかつた。

「嫁、嫁！」

と呼ばれる。私は壕を這つて行つて荒木准尉に飛びついた

「よかつた。怪我はなかつたか。よかつた〳〵」

といつて荒木准尉が私を抱かれた。たゞ涙が溢れてきた荒木准尉の眞黒な泥と煙にすゝけた顏にも涙が走つて地肌の筋がいくつかできてゐた。荒木准尉は私を抱きながら私の耳に口をよせられた。

「兒玉が…兒玉少尉が死なれたぞ」

「アッ、敎官殿……」

といふと荒木准尉は私の口を押へて

「云つてはいかん！」

といはれた。そしてまた耳に口をつけて

「こゝで部隊の士氣を沮喪したら○隊の名譽はどうする」

と泣くやうにいはれた。

橋桁が燃えて背を照りつける。壕の中の水は腹までしみ込んだ"陽"が落ちて、たゞ橋の火が眞赤だつた。

壕の中に首を縮めて入つてゐると彈丸は頭上五寸ばどのところをピューン〳〵と飛んで行つた。追撃砲彈がひつきりなしに飛んできた。橋の袂の死體の山に命中した砲彈はドロ〳〵の肉片を四方に飛ばして、私たちの頬にピシャリッと叩きつけた。

右からも左からも闇の中から「小林伍長、小林！」

と呼んでゐた。その度に

「オ！」

といふ小林伍長の元氣な聲が聞ゐた。

◇

「お母さん」の小林伍長が無事なのがうれしかつた。だが、

「小林ッ！」と衛生兵の小林伍長が呼ばれる度に戰友が一人づつ傷ついてゆくのが堪へられなかつた。私も大聲で

「お母さん！」

と小林伍長の綽名を呼んだ。少し離れたところから

「オーイ」

と答へて來た。

「兄さんはどうだろ？」

と私は「兄さん」と綽名する石原上等兵の安否を聞いた。すると小林伍長が返事をする前に右横の壕から

「生きとるぞオ！」

と突拍子もない大きな聲が聞ゐてきた。みんなが無事だつたしかし聲だけだつた。一間はどしか離れてゐない右の壕だつたが、そこまで這つて行くことはどうしても出來なかつた。敵は曳火彈を射つて來た。眞赤な彈丸が燃ゐながらブーッといふ音をたて〳〵私たちの頭の上を流星のやうに通つて行つた。これで彈道の高低を見たのか、敵の彈丸はだん〳〵低くなつて殆んど壕に突き刺さるやうに飛んで來た。敵はソーッといふ喊聲をあげて本道上から一夜中滅裏を繰り返してゐた。私たちの壕の前面は長雨に河が氾濫して百五十米はどは一面の沼だつた。この水の中はどうしても突撃が出來なかつた。私たちは殆ど彈丸も射たず壕の中にヒーつとひそみ縮けてゐた。私の横に死體がある。眞先に燃ゐる鐵橋を渡つた石川伍長の冷い體だつた。私は冷い水の中でこの冷い死體を抱きつゞけた。隣の戰友の横にも死體がある。その向ふにも…石川伍長が指揮する隊の戰友が一人殘らず冷い死體となつてこの壕の中にあつた。この戰友の骸を抱いて水の中に一夜を明かすとは何時私が想像したらう。お互に命は投げ出して、そして一瞬後には何が起きるかわからない戰場がなんであるかを知つてゐる。にもかゝはらず、この一瞬の變轉は私に感情を整理する道を失はせてしまつた。

◇

△寫眞　斬壕越ゐていざ突撃へ……

「着四回くらゐです。一年は もちませんナ。九月目に一着づつ渡す。戰地へは三着もつて行つて、一週間おきに洗濯しますからネ。シャツとズロース、靴下、服下などは支給、看護服は

「看護服は現在統一されてゐますか」

「白衣の看護服は赤十字社、愛國婦人會、大日本聯合婦人會、赤十字社救護部關係部員などの一部一着も

▽……

九州男兒のほまれ！

熊本縣出身の西住小次郎大尉こそ『昭和の軍神』と決定

緣の下の力持ち
工兵隊の困難辛苦
並大抵の事ではない
大別山作戰に涙ぐましい奮鬪

東京十九日——日露役の廣瀨、杉野兩中佐と共に今次事變で皇軍の華と散り、大陸の生活を戀ふる武夫部を初め大陸鐵攻略戰、南翔攻略戰の華々しき戰績を經て徐州攻略戰

（日曜日）　昭和十三年十二月十九日　大陸日日　第九十一十四號

アメリカの變な態度に
日本國民は益々強化
米國の對支借款や九國條約問題で
外相と記者團の一問一答

東京十九日——日外相はりふが之を以て經濟的に十九日外相官邸で有吉の外人記者團と會見し、スタートメントて日本を壓迫せんとするものと見做し、（第一面掲載）を發表するや共に左の一問一答をなした

◇

問＝米國の對支（日佛、獨も）借款は如何に考へられるや

答＝今回の對支借款は單に經濟的に動力を大國が之を以て經濟力を以てするものと等を主眼してゐるのでわつて其の結果は果して機會均等が世界各地に於いて現に行はれて居ない以上日本だけに對する無條件に之を施行することは出來ない

問＝國防及び經濟自主達成に必要な御説を加へるとはれるが勿論各見での經濟活動は國防の必要の名義の下に壓かれるやうな事はないか

答＝こゝでは左様に廣義の意味を以て述べてゐるのではない

問＝外國租界は如何

答＝地理的近接及び國際正義に基くものと云へよう、然し乍ら米國新聞紙等の解する如く日本の行動一般に對する政治的チエンバレンする意向なりや

答＝既に數次回答中に述べた通り古い觀念及び主義は今日の事態に於て無條件には適用できない、また九ケ國條約規定中に支那自身これに違反して實行しないものが相當ある

問＝九ケ國條約は條約として存續するや否や

答＝未だ正式に廢棄されたる事は聞かないが現狀に適しない條項は多々あり次第に時代遅れとなつつゝある、と思はれる

問＝日本は治外法權を撤廃する意向か

答＝漸次撤廃せらるべきものと思ふ、また列國中にも原則上の廢棄には同意し居るものもあるやはないか

問＝外國租界は如何

答＝觀念的には漸次廢棄せらるべきものと思ふ、また廢棄は支那國民の要望に合致するものと思ふ

問＝日本の新体制を主張する根據如何

答＝地理的近接及び國際正義に基くものと云へよう、然し乍ら米國新聞紙等の解する如く日本の行動一般に對する政治的チエンバレンするが如くナイモで問題となつた屠殺業者の機關銃射撃の如く當市バラード橋から

當州奥地で反日的なデモ
クートネー支那人子供らを使用

クランブルック十九日——突然つた層積數百噸はスカウで晩香坡へやつて來りバランタイン埠頭附近に繋留されてゐるらしいが例の「輸出反對會議」では明後水曜日バランタイン埠頭一帶でピケット線を張り右屑鐵積込に對する示威を行ふ、右會議の中には研究小委員會と云ふのがあつて日本行きの軍需品材料がイツでこから積出されるかと云ふのを研究してゐる、尚ほ水曜日のピケットは直接妨害に出るものではなく單に惡口を書いたプラカードなどを掲げてデモをやるに過ぎないと云つてゐるが兎も角も決定的な作戰は今夜の會議で極まる筈

支那又もホラ
揚子江遡航戰
日本損害廿七万と

爲め日本軍は三萬の兵を犧牲にした云々

まさに支那軍の損害をそのまゝ日本へおつかぶせた形だ

◇

ロンドン十九日——デーリー・ヘラルド紙の香港特電には若し支那事變が衝突續けば滿洲の一大革命騒ぎは免れずなどと勝手な見解を報じて居る

母親は罪なし

既報の如く當市バラード橋から赤兒を落して死に致らしめた白人ミセス・マケンジーは檢屍裁判ではアクシデントと判決され無罪となつた

ロシア軍隊
大軍を集結中
滿洲國境に備ふ

東京十九日——ロシア軍は目下シベリア滿洲國境に大軍を集結中なること、が判明し右情報は前線から敦賀へ入つた

本日本紙第一面東京特電にある通り今や日露漁業問題がゴタついて第六次會談も物別れとなり決裂の情勢に直面して居り日本としては最惡の場合をも想到して是に對する決意も考慮してゐるやうな有様であり或ひは其の爲めロシア側の軍隊集結となつたのではないかなどゝ見做してゐる向きもないではない

李鍵公の妃
女子御分娩

東京十九日——李鍵公妃誠子殿下には十九日午前四時十三分流谷區常磐松町の御殿に於て御分娩目出度く第一公女子御誕生あらせられ、御母子共に御健かに亘らせられる旨宮内省から發表があつた、來る廿五日御七夜の佳き日御命名の御豫定に承はる

藤山雷太氏
今朝急逝

東京十九日——貴族院議員藤山雷太氏は去る十六日以來流行性感冒のため芝區白金の自邸で稻田博士の治療を受けてゐたが本十九日午前零時五十五分急逝した、享年七十六、告別式は廿二日午前十一時から芝增上寺に於て行はれる

藤山氏は文久三年長崎縣に生れ慶應義塾出身、三井銀行、王子製紙を經て大日本製糖會社々長となり歐洲大戰の好景氣に社運を挽回し自らも巨富を得、實業界の巨頭であつた

お正月を控へて
東京市の光景
門松も至つて質素

東京十九日——長期建設の發足たる戰時下第二回目のお正月は後十二日に迫り帝都の街々には早くも門松がチラホラ飾られてゐる、今年も時局柄松飾りはなるだけ質素にすることゝなつてゐるが、その代り門松の上に日章旗と軍艦旗を交互につけて時局色のにじみ出てゐるのが目立ち、さゝやかに戰捷の春を壽かうといふつゝましい市民の趣向である

黄河の大洪水
報道傳はる

本日の上海發エーピー電報に依ると大黄河は又も開封附近で決潰して大洪水となり上流西北方四百哩の所が危險と報せられてゐる、現在浸水三百平方哩、溺死者二千に達するなどゝ云つて

日本人の商店

日本人各商店は來る水曜日も夜九時半まで開店すると

明後日のピケツトの場所

既報の如くナナイモで問題となつた日本軍の漢口攻略戰で支那軍に與へた損害は莫大なものであつたが是をヒタかくしに隠さんとしてゐる支那側は又ぞろ大ヨタを發表、本日の上海外電には次の樣に報せられてゐる

重慶來電に依れば陣滅は次の如く發表、即ち本年七、八、九月に亘る揚子江流域戰で日本軍の蒙つた死傷は二十七萬に達し其のうち戰死者は九萬六千であつた、殊に九江陷落後南昌鐵道沿線五十哩を進む

支那奥地で
反日的なデモ
クートネー支那人子供らを使用

クランブルック十九日——突然つた層積數百噸はスカウで晩香坡へやつて來りバランタイン埠頭附近に繋留されてゐるらしいが例の「輸出反對會議」では明後水曜日バランタイン埠頭一帶でピケット線を張り右屑鐵積込に對する示威を行ふ、右會議の中には研究小委員會と云ふのがあつて日本行きの軍需品材料がイツでこから積出されるかと云ふのを研究してゐる、尚ほ水曜日のピケットは直接妨害に出るものではなく單に惡口を書いたプラカードなどを掲げてデモをやるに過ぎないと云つてゐるが兎も角も決定的な作戰は今夜の會議で極まる筈

支那又もホラ
揚子江遡航戰
日本損害廿七万と

爲め日本軍は三萬の兵を犧牲にした云々

まさに支那軍の損害をそのまゝ日本へおつかぶせた形だ

◇

ロンドン十九日——デーリー・ヘラルド紙の香港特電には若し支那事變が衝突續けば滿洲の一大革命騒ぎは免れずなどと勝手な見解を報じて居る

母親は罪なし

既報の如く當市バラード橋から赤兒を落して死に致らしめた白人ミセス・マケンジーは檢屍裁判でアクシデントと判決され無罪となつた

ロシア軍隊
大軍を集結中
滿洲國境に備ふ

東京十九日——ロシア軍は目下シベリア滿洲國境に大軍を集結中なること、が判明し右情報は前線から敦賀へ入つた

本日本紙第一面東京特電にある通り今や日露漁業問題がゴタついて第六次會談も物別れとなり決裂の情勢に直面して居り日本としては最惡の場合をも想到して是に對する決意も考慮してゐるやうな有様であり或ひは其の爲めロシア側の軍隊集結となつたのではないかなどゝ見做してゐる向きもないではない

李鍵公の妃
女子御分娩

東京十九日——李鍵公妃誠子殿下には十九日午前四時十三分流谷區常磐松町の御殿に於て御分娩目出度く第一公女子御誕生あらせられ、御母子共に御健かに亘らせられる旨宮内省から發表があつた、來る廿五日御七夜の佳き日御命名の御豫定に承はる

藤山雷太氏
今朝急逝

東京十九日——貴族院議員藤山雷太氏は去る十六日以來流行性感冒のため芝區白金の自邸で稻田博士の治療を受けてゐたが本十九日午前零時五十五分急逝した、享年七十六、告別式は廿二日午前十一時から芝增上寺に於て行はれる

藤山氏は文久三年長崎縣に生れ慶應義塾出身、三井銀行、王子製紙を經て大日本製糖會社々長となり歐洲大戰の好景氣に社運を挽回し自らも巨富を得、實業界の巨頭であつた

お正月を控へて
東京市の光景
門松も至つて質素

東京十九日——長期建設の發足たる戰時下第二回目のお正月は後十二日に迫り帝都の街々には早くも門松がチラホラ飾られてゐる、今年も時局柄松飾りはなるだけ質素にすることゝなつてゐるが、その代り門松の上に日章旗と軍艦旗を交互につけて時局色のにじみ出てゐるのが目立ち、さゝやかに戰捷の春を壽かうといふつゝましい市民の趣向である

黄河の大洪水
報道傳はる

本日の上海發エーピー電報に依ると大黄河は又も開封附近で決潰して大洪水となり上流西北方四百哩の所が危險と報せられてゐる、現在浸水三百平方哩、溺死者二千に達するなどゝ云つて

日本人の商店

日本人各商店は來る水曜日も夜九時半まで開店すると

明後日のピケツトの場所

既報の如くナナイモで問題となつた

晩市西ジョージア街一九六九　電話ツリニティー四七〇二

晩市アレキサンダー街三六二　電話　ダグラス　七二三

晩市メーン街一九一　電話ツリニティー五九〇エル

▲最上モチ白米　五十斤入　三、二五
十斤包　一、〇四

649 Hastings St. E. Vancouver, B. C.

◉下熟骨一手販賣

ピーシー州公認　渡邊琴子　電話シー五三三二

婦人科　東京オランダ病院醫師　渡邊琴子　西第五街五五　電話フェヤ六二六三エル

吉原登代

賣　白人街目抜き場所プレス及仕立店資度し、店裏にて住居出來ます本社營業部照會

▲シングル切五人入用　蛭崎商店照會

不動々産賣買　各種保險代理　其他一般代理事務並に自動車事故に關しては丁寧且迅速に御取扱ひ申します

仲介業　水原事務所　晩市バウエル街二四三　電話シーモア三四四七

▼日本行船客切符取扱店　バウエル街二三八　越邊業　電話シー三五二八

日本帝國公債賣買　○英米佛貨債四分利付佛貨公債專門　公債買入れには金融の便を計ります　シ・エム・オリバー株式會社　134 Hastings St. W. Tel. Seymour 8024　日本人部　田元實　電話ベヒヤ七五八四エル

法律事務所　エーチ・ヤング　ドミニオン・バンク建物内一〇〇九號室　電話ベヒヤ七五八四エル（日本語を話します）

シンガーミシン　日本人最古の經驗ある代理人から求めになれば即座に修理其他の事が間にあひ皆樣の御便利を御顧でありますミシンの事は御電話次第速刻御相談にお伺ひ致します　電話ハイ五九七八エル　フランクリン街一七六六　柳澤元仁

二隆義　儀本日葬送の際は御多忙中にも拘らず態々御會葬被下御芳情の程感銘に難有奉深謝候一々拝趨御禮申述べき筈の處混雑中御尊名同渡れ有之も不計に付乍紙上御挨拶申上候　十二月十九日　布田惣一　友人一同

夫二良　儀病氣加療中の處十八日午前一時死亡致候間此段生前厚誼に謹告仕候　追而明夜八時アームストロング葬儀社に於て通夜を營み廿一日午後二時同所にて葬儀執行可仕候　十二月十九日　義父　鈴木伊勢松　友人　山本隆郎　外友人一同

家具類一切　ストーブ各種　ピアノ、冷藏庫、洗濯ミシン　ラヂオ各種　容易な月賦拂で御買求下さい　晩市東ヘスティング街二四二　フオースト商會　電話ハイ五二一四

自宅電話ケリス一四三二アール　志賀一

結婚及葬式用花類　バウエル街二七〇　中村花屋　電話シー五九三五

結婚の寫眞は　新式の背景と獨特の技術を持つ・ムラカミ寫眞館で　東へステングス街一一二　バウエル街二一四　村上寫眞館　電話シー七七四五　自宅フエアモント三六二七エル

○土地家屋、ルーミングハウス　○各種商店プレス屋等見込ある場所に安價な資物澤山あり　○火災自動車盜難保險　晩市バウエル街參參四般公　代理業認　奥村事務所　電話シー二八壹貳　住宅ハイ三〇六三アール

▲技術の優秀▲迅速▲低廉は本工場の特長であつて既に各位より稱讃を辱うして居りますが殊に邦人熟練工が働いて居りますから此點非常に貴樣の御滿足を得て居ります何卒御引立の程御願致しますず　晩市ビツドウエル街　ユニオン造船所　機械修繕部　電話ツリニティー三〇一　自宅フレザー一六九九エル

新古ミシン取換へ　新ミシンの是非當店に御用命下さいて附屬品一切も取そろへてありますお求めの方は　電話シー一九三一エル　マネジヤー　鶴田收　バウエル街三九三　自宅ツリニテ九七一エル

本社は日本人各位の御便利の爲め各種ミシンをバウエル街シヨウプに取揃へて居りますお古ミシン取換へ

創立記念　三拾周年　本日より來る一月卅一日迄　三割引撮影致します　各種の寫眞　バウエル街三七九　藤原寫眞館　電話シーモア五八八三

花　花束花輪　一切の御用は是非當店へ　晩市西第四街二三五六（キサラノ圖書館前）　金魚卸小賣　イーノー花屋　佐々木菊三郎　電話ベヒユ七八八一

舞踊教授所　藩柳流師匠　外海トミ　晩市バウエル街三五三

ピアノ及聲樂教授　鵬本文子　ムエシチエ　晩市電話ハイ五六一八エル　八四二

Singer Sewing Machine Co.　393 Powell St.　Shop Phone Sey. 1931L

○今回日本人タキシー組合は全部（メーター）に依つて料金を申受ける事に致しました

晩市日本人タキシ　名畑タキシー　ハイランド七六五

オーケータキシー　西第二街一六七七　電話ベヒユ八二五エル

ショワタキシー　シーモア二八八七　バウエル街二六一

高田タキシー　電話　トクラス八五六七　シーモア三七五七

ヤマタキシー　電話シー一四一四　一四一五

制服の街

竹田敏彦 (100)

……とつぜですわね」

「ほア、今日は明遠びありがとうございました。ではは」

喜雄は二人を送り出して、三階の自室のデスクへ歸ると、すぐに日記を開いて、ペンを走らせた。

先夜は失禮しました。

さて、今夜はお伺ひする約束でしたが、ちよつと手の離せない用ができましたので、殘念ながら失禮させていただきます。そのかはり、貴女の意見に賛成する絶好の證據資料を代理に渡しますこれはあの證書、と速記者調書とをよくつけて、人事係主任に依頼しておいた。自滅手段の手續きを了つて、三人の男が待つてゐる。一人は終付、一人はスモーキングを着てゐた。

「あんた方、補助椅に腰かけなさい！」

日出子が駿命すると「へイ、へイ」とか、「畏まつて候」とかいひながら、男達は素直に座を占めた。日出子と塙が、刻んで坐つた。

「銀座！」

日出子は運轉手に聲をかけた

「ご紹介するわ——こちら塙眞次郎さん。あたしの最も大切な友達！」

「さうも先刻、ごーの家へ電話をかけたら、もう歸つてるつていふんですもの、すぐ、興の出るお命じてお迎へに上つたの」

「二俵、あなたは何をやつてるんです」

「さうね、少し突然だつたわねおやア、説明するわ」

「あんた、わたしが一秋のサロンの何女に重體されても、お呪ひなんかにもしてくれなかつたわれの今夜、東京劇場でその觀覽會があつたの。笑も兄も、親類も友達も、みんな來てくれたわ。來ないのはあんたばかり……でも、日下あんたは感心だから許してあげるつもりだつたんだけど、藤栄仲間だけで二次會を開くことに決つたから、あたしは、あんたの必要を感じやしないわ。ねえ、一緒にきてくれない？　男の中に一人ぢやア、不安だわ」

日出子は、悪劇女優のやうなつたの。

「今日はどても、お出別がいいのね、性つ性」

平田夫人は笑ひながら、娘にさう耳打ちを與めて、

「ほゝ、五時に、あそこの待合室でお待ちいたしてゐますわね」

「あたしと二人で外出したら、やはり最後に、

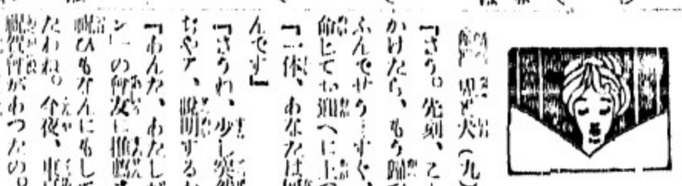
偏屈様な人物を描寫申上げた父の述懐につきましては、甚だ不本意に存じますが、小生心からの誠意を申上げます。悪しからず日出子様にお傳へ願ひ申上げます。

から書き加へた。しかし、それはいつものやうに、彼の心を

和洋お菓子一切
豊富に取揃へて
ございます

パウエル街三五七
鈴木菓子店
電話シー七九三五

月刊雜誌



沙羅乙女

獅子文六 (88)

「お名前は？」

「平田さんと御言ふ方です」

「應援に頼んでくれ……」

喜雄は、あの一郎が危篤の日、ドライヴの約束を破つて別になりの平田夫人を描いて、娘子も、緒ではないかと思つた。

「これでいゝの？……」

喜雄は性のかに娘子の影を追ひて、先夜逢一のいつた日子に對する場合の「心の據る處」は、それ以外にないと答へた。

「ほア、いらつしやいまし……」

「あれから、いらつしやいませんのね」

「全くあの時は、失禮しました……」

喜雄は、悲しみを堪めた笑顔で言ひながら、あの時の寄書の輸筆者のことを思ひ出して、

「筆跡はいかがでした？」

娘子の方へ、につこりしていつた。

「言ふなかつたですわ、ね、與さま……」

二人はつぼい眼で睨合つて笑つた。

「でもあの時の寄書は、結局、偽筆

慶安隱密陣

多賀容一作
香川秀五郎畫

其六十五回

悲ひるの夢（八）

忠彌と八郎右衛門が、おずおず自名乘つて名をあげてはいつて行くと、一同は、全く振返つて見た。

一同は、がらんとした大廣間の奥の一角に、小さな軍陣を作つてから、正面には、さう說明して置いて、總勢わづか二十人ばかりの、居間の、低い壁の上に、めいめいの顏が寫つて、遠いふすま一枚の向にまでだいてゐた。

「これだけ集るといふことは珍らしいことなのです九郎兵衛殿」

「御光もです」と言つた

熊谷三郎兵衛が應いた。

「先生の御心持は、有難く存じます。そこで、われ〳〵の身を考へていただいて居るとは……」

「いや〳〵。ひとつには、第一のわたしの計畫が、こゝで破壞したゞしても、第二には、生き殘りの人たちの、公儀の網の目からのがれた人たちで、あたらしく徒黨を組んでいたゞきたいわたしの初一念を、わくまで通したいのだ」

正雪はしづかな微笑をふくんだ。

「よくわかりました。お心に添ふべく、努力いたします」

さう言つた客がある。これは駒木根新右衛門だつた。

一同が新右衛門の言葉に同意をしめすやうに、無言で頷いてゐるのを、正雪は、いつものやうに好意の感じられる、優しい微笑をふくんで迎へてくれた。客が、席に着くと、正雪は、

「ふゝ、よく來られたな。さ、どちら、——」

と、いつもと違ふ低い聲で話しかけた。

「今夜、こゝへ集まつていただいた方たちには、今後各方面の連絡に當つてもらふことになるので、一度顏合せをしたいと思ひたいこれは、わたしの計畫の、第一歩なのだ」

「さて——」

と、いつもと違ふ低い聲で話しかけた。

「今夜、こゝへ集まつていただいた方たちには、今後各方面の連絡に當つてもらふことになるので、一度顏合せをしたいと思ひたいこれは、わたしの計畫の、第一歩なのだ」

と言つた

「御光もです」

熊谷三郎兵衛が應いた。

「先生の御心持は、有難く存じます。そこで、われ〳〵の身を考へていただいて居るとは……」

「いや〳〵。ひとつには、第一のわたしの計畫が、こゝで破壞したゞしても、第二には、生き殘りの人たちの、公儀の網の目からのがれた人たちで、あたらしく徒黨を組んでいたゞきたいわたしの初一念を、わくまで通したいのだ」

正雪はしづかな微笑をふくんだ。

「よくわかりました。お心に添ふべく、努力いたします」

さう言つた客がある。これは駒木根新右衛門だつた。

一同が新右衛門の言葉に同意をしめすやうに、無言で頷いてゐるのを、正雪は、いつものやうに好意の感じられる、優しい微笑をふくんで迎へてくれた。客が、席に着くと、正雪は、

「ふゝ、よく來られたな。さ、どちら、

火葬されゆく戰友の
偉大なる母へ捧げ銃！

胸うつ遺言母さん僕は彈で死ぬ』

南支 竹下部隊の熱涙篇

【廣東通信】 故重田上等兵の葬儀は十月十一日午後二時、廣東郊外の假に設けた陣中の戰場で、火葬されてゆく戰友の遺骸を前に、その戰友の葬親へ捧げ銃の敬禮をしてゐる竹下部隊の勇士たちがあつた、銃をさゝげる勇士たちの頬には流れる涙がとめどもなく傳はつてゐた、戰友たちから母親に敬禮を受けた重田上等兵どその母親とその廣東攻略戰の裏に隱られた靈悲「母と子」の主人公である

◇◇收容◇◇

される身となつた、增城の病院で手當を受けてゐる竹下部隊の勇士たちがあつた、銃をさゝげる勇士たちの頬には流れる涙がとめどもなく傳はつてゐた、戰友たちから母親に敬禮を受けた重田上等兵どその母親とその廣東攻略戰の裏に隱られた靈悲「母と子」の主人公である

◇◇蠟燭◇◇

のやうで重田上等兵の顏をのぞきこむやうにもう走つてゐる、自動車は途中で一度も休まず一路廣州へ走つてゐる、一行は竹下部隊の勇士たちが、